

企業景況

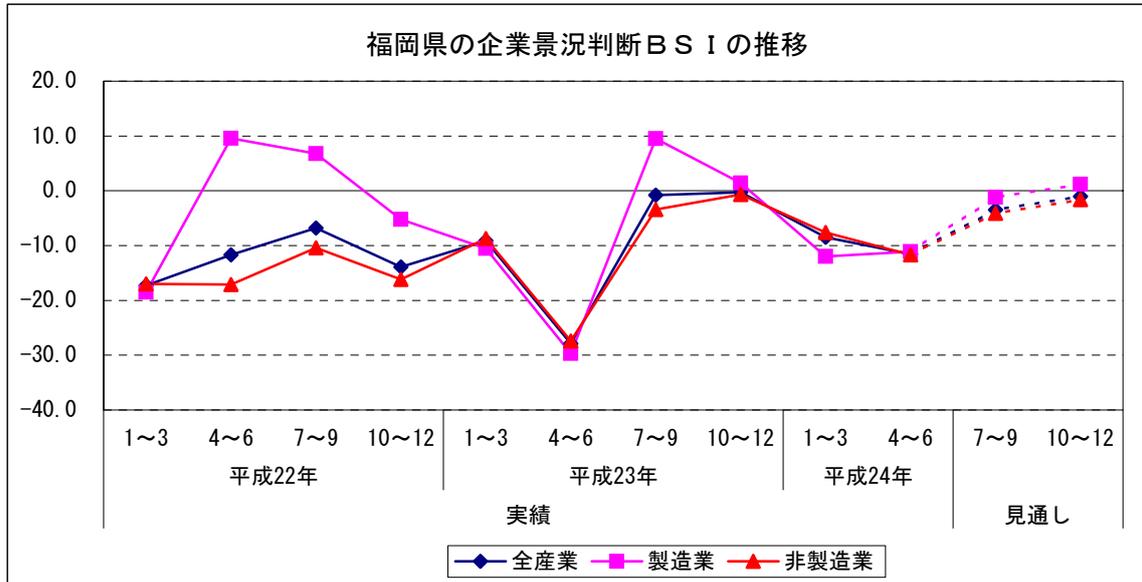
1 『法人企業景気予測調査』（財務省福岡財務支局調査結果）

- (1) 福岡県の企業景況判断（平成24年4～6月期）
 製造業は「下降」超幅が縮小したが、非製造業は「下降」超幅が拡大した。
 全産業では「下降」超幅が拡大した。

(原数値)

法人企業景気予測調査		景況判断BSI（福岡県）			景況判断BSI（北部九州3県）				
		全産業	業種別		全産業	規模別			
			製造業	非製造業		大企業	中堅企業	中小企業	
平成22年 (2010)	1～3月期	現状	▲ 17.3	▲ 18.5	▲ 17.0	▲ 20.4	▲ 5.7	▲ 23.9	▲ 26.4
	4～6月期		▲ 11.7	9.6	▲ 17.1	▲ 10.4	4.6	▲ 13.7	▲ 17.2
	7～9月期		▲ 6.8	6.8	▲ 10.4	▲ 7.7	12.8	▲ 6.6	▲ 20.1
	10～12月期		▲ 13.9	▲ 5.2	▲ 16.2	▲ 12.0	▲ 2.7	▲ 10.1	▲ 18.3
平成23年 (2011)	1～3月期	現状	▲ 9.1	▲ 10.5	▲ 8.7	▲ 11.1	0.7	▲ 8.3	▲ 19.0
	4～6月期		▲ 27.9	▲ 29.7	▲ 27.4	▲ 27.6	▲ 9.8	▲ 33.3	▲ 33.6
	7～9月期		▲ 0.8	9.5	▲ 3.4	▲ 8.0	13.5	▲ 8.5	▲ 19.1
	10～12月期		▲ 0.3	1.4	▲ 0.7	▲ 4.7	0.0	▲ 3.0	▲ 8.3
平成24年 (2012)	1～3月期	見通し	▲ 8.5	▲ 12.0	▲ 7.6	▲ 10.8	▲ 0.7	▲ 13.3	▲ 14.4
	4～6月期		▲ 11.6	▲ 11.1	▲ 11.7	▲ 12.7	▲ 0.7	▲ 8.2	▲ 20.6
	7～9月期		▲ 3.5	▲ 1.2	▲ 4.1	▲ 2.1	7.0	▲ 3.1	▲ 5.9
	10～12月期		▲ 1.0	1.2	▲ 1.6	▲ 0.3	1.4	▲ 1.3	▲ 0.7

※ B S I = 「上昇」 - 「下降」社数の構成比



注) 調査の概要

- 調査の目的 我が国経済活動の主要部分を占める企業活動を把握することにより、経済の現状及び今後の見通しに関する基礎資料を得ることを目的として、統計法に基づく一般統計調査として実施。
- 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自計記入を求める方法による。
- 調査時点 平成24年5月15日
- 対象期間 平成24年4～6月期(又は6月末)現状判断、平成24年7～9月期(又は9月末)見通しⅠ
平成24年10～12月期(又は12月末)見通しⅡ
- 対象企業数 北部九州3県(福岡県、佐賀県、長崎県)に所在する資本金1千万円以上(ただし、電気・ガス・水道業及び金融業、保険業は資本金1億円以上)の企業。
対象企業: 703社(うち、大企業(資本金10億円以上)が144社、中堅企業(1億円以上～10億円未満)が176社、中小企業(1千万円以上～1億円未満)が383社)。
製造業 154社 非製造業 549社
- 回答企業数 大企業143社(回収率99.3%)、中堅企業159社(同90.3%)、中小企業306社(同79.9%)
回答企業 608社 《うち福岡県分 396社(製造業 81社 非製造業 315社)》

企業景況

2 『中小企業景況調査』（中小企業基盤整備機構調査結果）

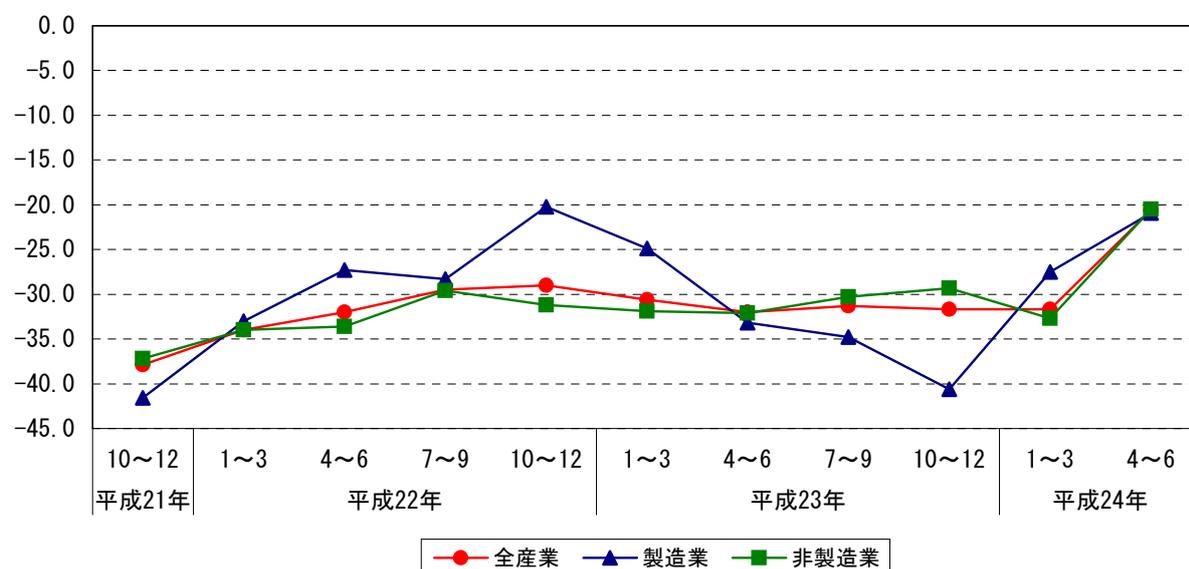
(1) 中小企業の業況判断D I（平成24年4～6月期）

- ア 全産業 ▲20.6、前期から11.1ポイント マイナス幅が縮小。
- イ 製造業 ▲20.9、前期から6.6ポイント マイナス幅が縮小。
- 非製造業 ▲32.7、同12.2ポイント マイナス幅が縮小。

前期比(季節調整値)

		全産業	製造業	非製造業
平成21年	10～12月期	▲ 37.9	▲ 41.6	▲ 37.2
	1～3月期	▲ 34.0	▲ 33.0	▲ 34.0
平成22年 (2010)	4～6月期	▲ 32.0	▲ 27.3	▲ 33.6
	7～9月期	▲ 29.5	▲ 28.3	▲ 29.6
	10～12月期	▲ 29.0	▲ 20.2	▲ 31.2
平成23年 (2011)	1～3月期	▲ 30.6	▲ 24.9	▲ 31.9
	4～6月期	▲ 32.0	▲ 33.2	▲ 32.1
	7～9月期	▲ 31.3	▲ 34.8	▲ 30.3
	10～12月期	▲ 31.7	▲ 40.6	▲ 29.3
平成24年 (2012)	1～3月期	▲ 31.7	▲ 27.5	▲ 32.7
	4～6月期	▲ 20.6	▲ 20.9	▲ 20.5

管内中小企業の業況判断D I の推移



資料：第128回中小企業景況調査（2012年4-6月期）結果から、福岡県分を使用

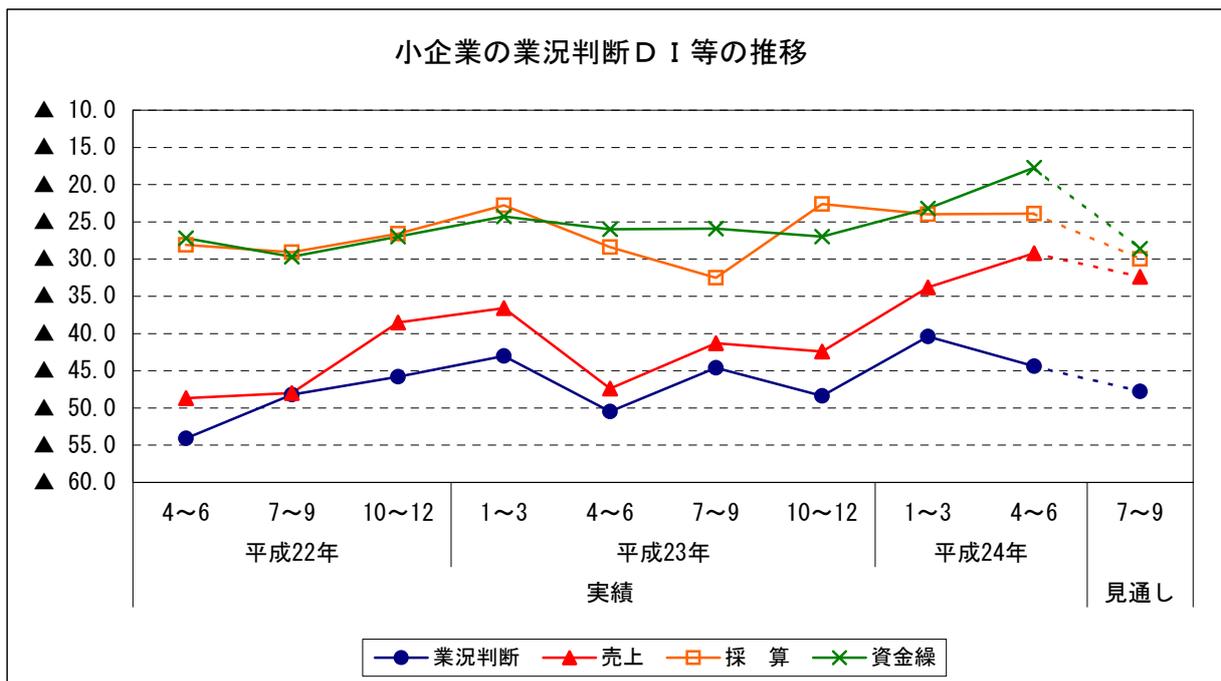
- 1) 調査時点 平成24年6月1日
- 2) 対象期間 平成24年4-6月期の業況判断
- 3) 調査対象 中小企業基本法に定義する、全国の中小企業

企業景況

3 『福岡県中小企業動向調査(小企業編)』（日本政策金融公庫福岡支店調査結果）

- (1) 24年 4～6月期の概況
 前期に比べ、業況判断DIは4.0ポイント低下し、売上DIは4.6ポイント上昇した。
- (2) 24年 7～9月期の見通し
 今期に比べ、業況判断DIは3.4ポイント低下し、売上DIは3.2ポイント低下する見通しとなっている。

		業況判断	売上	採算	資金繰	
平成22年 (2010)	4～6月期	▲ 54.1	▲ 48.7	▲ 28.1	▲ 27.2	
	7～9月期	▲ 48.2	▲ 48.0	▲ 29.1	▲ 29.7	
	10～12月期	▲ 45.8	▲ 38.5	▲ 26.6	▲ 27.0	
平成23年 (2011)	1～3月期	▲ 43.0	▲ 36.6	▲ 22.8	▲ 24.3	
	4～6月期	▲ 50.5	▲ 47.4	▲ 28.4	▲ 26.0	
	7～9月期	▲ 44.6	▲ 41.3	▲ 32.5	▲ 25.9	
平成24年 (2012)	10～12月期	▲ 48.4	▲ 42.4	▲ 22.6	▲ 27.0	
	1～3月期	▲ 40.4	▲ 33.8	▲ 24.0	▲ 23.2	
	4～6月期	▲ 44.4	▲ 29.2	▲ 23.9	▲ 17.7	
	7～9月期	見通し	▲ 47.8	▲ 32.4	▲ 30.0	▲ 28.6



注) 調査の概要

- 1) 調査時点 平成24年6月上旬
- 2) 調査方法 郵送によるアンケート
- 3) 調査対象 日本政策金融公庫福岡県内5支店取引先379企業
- 4) 有効回答数 228企業 (有効回答率60.1%)
 製造業 (従業員20人未満) 19企業、卸売業 (同10人未満) 18企業、小売業 (同10人未満) 67企業、
 飲食店・宿泊業 (同10人未満) 30企業、サービス業 (同20人未満) 55企業、建設業 (同20人未満) 33企業、
 その他 (同20人未満) 6企業

企業景況

4 『九州の経営動向調査』（西日本シティ銀行調査結果）

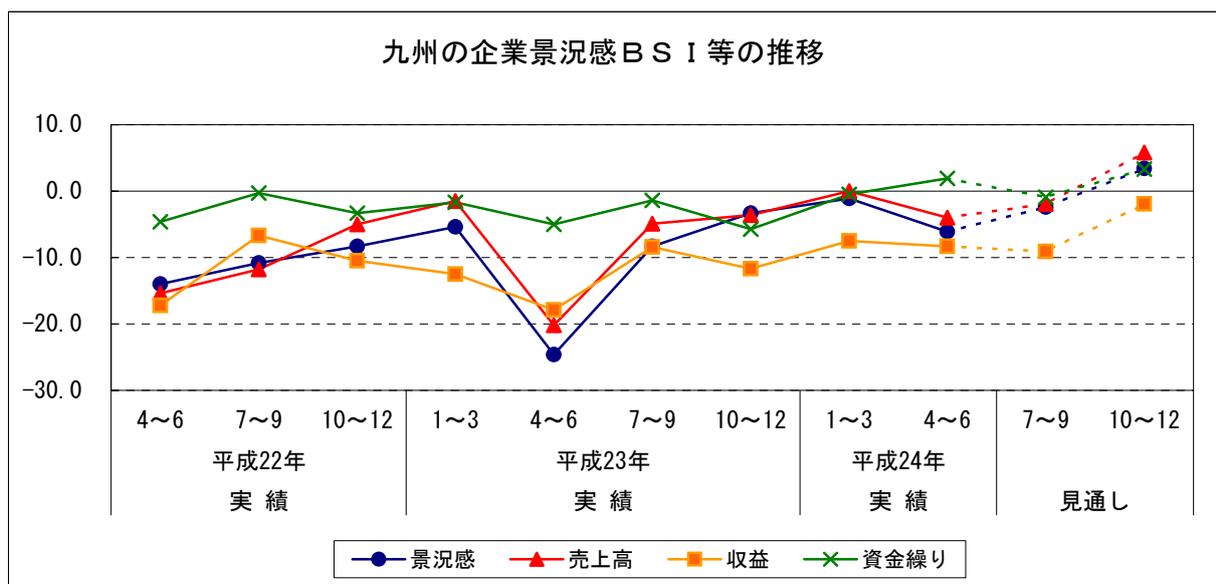
(1) 平成24年4～6月期の概況（前回調査比）

- ア 景況感： 5.0ポイント悪化、「悪化」超幅が拡大した。
- イ 売上高： 4.0ポイント悪化、「悪化」超幅が拡大した。
- ウ 収益： 0.8ポイント悪化、「悪化」超幅が拡大した。
- エ 資金繰り： 2.4ポイント改善、「好転」超に転じた。

(単位：%)

			景況感	売上高	収益	資金繰り	
平成22年 (2010)	4～6月期	実績	▲ 14.0	▲ 15.4	▲ 17.2	▲ 4.6	
	7～9月期		▲ 10.8	▲ 11.8	▲ 6.7	▲ 0.3	
	10～12月期		▲ 8.3	▲ 5.0	▲ 10.5	▲ 3.3	
平成23年 (2011)	1～3月期		▲ 5.4	▲ 1.5	▲ 12.5	▲ 1.7	
	4～6月期		▲ 24.6	▲ 20.2	▲ 17.9	▲ 5.0	
	7～9月期		▲ 8.3	▲ 4.9	▲ 8.4	▲ 1.4	
平成24年 (2012)	10～12月期		見通し	▲ 3.3	▲ 3.6	▲ 11.7	▲ 5.7
	1～3月期			▲ 1.1	0.0	▲ 7.5	▲ 0.5
	4～6月期			▲ 6.1	▲ 4.0	▲ 8.3	1.9
	7～9月期	▲ 2.4		▲ 1.9	▲ 9.1	▲ 0.9	
	10～12月期		3.4	5.8	▲ 1.9	3.3	

九州の企業景況感 B S I 等の推移



注) 調査の概要

1) 調査対象：株式会社西日本シティ銀行の主要取引先754社（今回の回答社数327社，回答率43.4%）
地域別回答企業：福岡県269社（構成比82.3%）、福岡県外九州各県58社（同17.7%）

2) 調査方法：アンケート方式

3) 調査時期：平成24年6月1日

※景況動向はBSI方式で表示：BSIとは、「好転・増加・上昇」（前年同期比）の企業割合から「悪化・減少・下落」の企業割合を差し引いた指標。

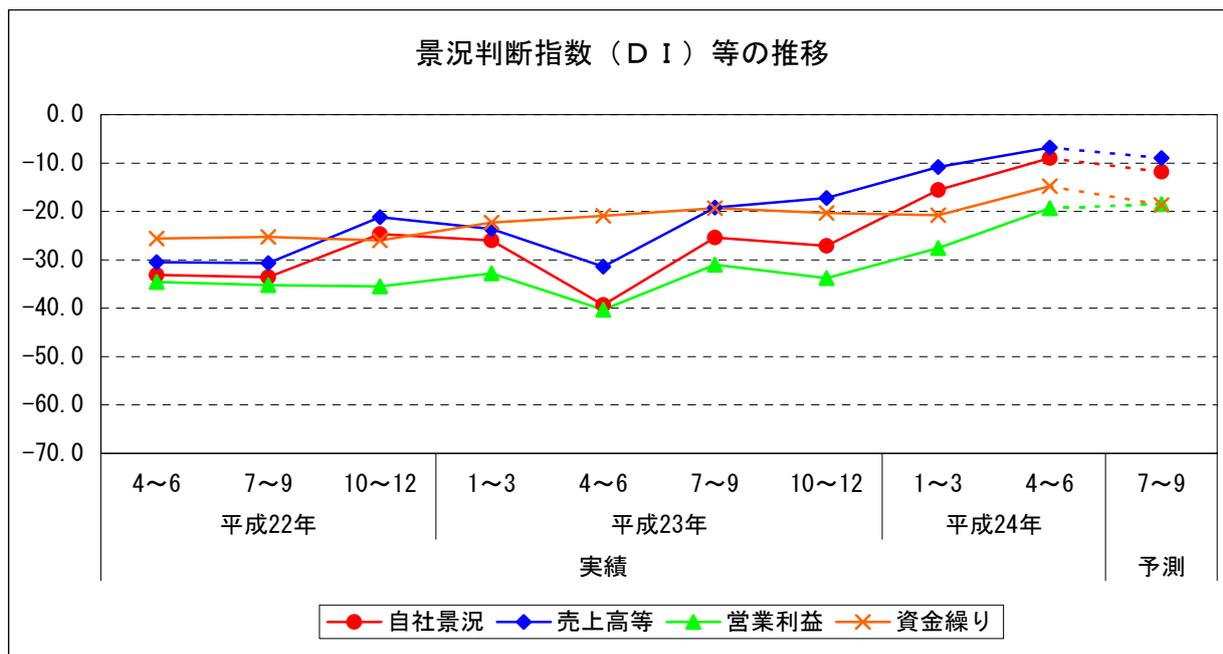
企業景況

5 『地場企業の経営動向調査』（福岡商工会議所調査結果）

(1) 平成24年4～6月期の概況

ア 自社景況：▲9.0となり、前期に比べ6.6ポイントの改善となった。

			自社景況	売上高等	営業利益	資金繰り
平成22年 (2010)	4～6月期	実績	▲33.1	▲30.5	▲34.6	▲25.6
	7～9月期		▲33.6	▲30.7	▲35.2	▲25.3
	10～12月期		▲24.7	▲21.2	▲35.5	▲26.0
平成23年 (2011)	1～3月期		▲26.0	▲23.6	▲32.8	▲22.3
	4～6月期		▲39.3	▲31.4	▲40.3	▲20.9
	7～9月期		▲25.4	▲19.2	▲31.0	▲19.3
平成24年 (2012)	10～12月期		▲27.1	▲17.2	▲33.8	▲20.3
	1～3月期		▲15.6	▲10.8	▲27.6	▲20.8
	4～6月期		▲9.0	▲6.8	▲19.3	▲14.8
	7～9月期	▲11.8	▲9.0	▲18.5	▲18.7	
			予測			



注) 調査の概要

1) 調査目的：福岡市内地場企業（一部福岡市近郊を含む）の景況及び経営動向を把握すると同時に、これらの情報を企業へ提供し、企業経営の参考に資するものである。

2) 調査時期：平成24年6月末時点

3) 調査対象：当所会員企業を対象とし1,500社を任意抽出。回答数：695社（回答率：46.3%）

業種別回答企業数：建設業129社（構成比18.6%）、製造業92社（同13.2%）、卸売業106社（同15.3%）

小売業80社（同11.5%）、運輸・倉庫業33社（同4.7%）

サービス業255社（同36.7%）

規模別回答企業数：中小企業650社（構成比93.5%）、大企業45社（同6.5%）

4) 調査要領：四半期毎にアンケート用紙を郵送、前年同期比の回答を求めるもの

企業景況

6 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』（日本銀行福岡支店調査結果）

(1) 九州・沖縄の業況判断（平成24年6月）

製造業は3四半期ぶりに改善し、非製造業は4四半期連続で改善したため
全産業は4四半期連続で改善している。
規模別にみると、大企業は改善、中堅企業は改善、中小企業は横ばいだった。

（「良い」-「悪い」、回答社数構成比%ポイント）

企業短期経済観測調査			業況判断D. I.					
			全産業	業種別		規模別		
				製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
平成22年 (2010)	9月	実績	▲ 6	▲ 2	▲ 8	7	4	▲ 12
	12月		▲ 8	▲ 3	▲ 11	6	▲ 3	▲ 13
平成23年 (2011)	3月		▲ 5	▲ 2	▲ 7	10	▲ 2	▲ 9
	6月		▲ 13	▲ 8	▲ 17	10	▲ 13	▲ 18
	9月		▲ 9	▲ 3	▲ 12	9	▲ 4	▲ 14
平成24年 (2012)	12月		▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 2	▲ 3	▲ 12
	3月	▲ 6	▲ 10	▲ 5	▲ 10	▲ 3	▲ 8	
	6月	現況	▲ 5	▲ 8	▲ 3	▲ 4	2	▲ 8
	9月	予測	▲ 7	▲ 8	▲ 7	2	0	▲ 12

注) 1)回答期間：5月29日～6月29日

2)対象企業：九州・沖縄の企業 1,129社

	対象	回答	回答率
製造業	378	377	99.7%
非製造業	751	744	99.1%
全産業	1,129	1,121	99.3%

